

事業所名

わくわくハウス あげお校(児童発達支援)

支援プログラム

作成日 2026 年 3 月 14 日

法人(事業所)理念		「子ども一人ひとりの“わくわく”が広がる未来をつくる」 私たちは、すべての子どもが「自分らしく生きる力」を育めるよう、心身の発達を支える支援を行います。子どもたちの可能性を信じ、ご家庭・地域とともに成長を喜び合える環境を目指します。		
支援方針		個性を大切にした支援を提供し、子どもの主体性・意欲を引き出します。 運動療育を中心とした遊びや活動を通じて、発達段階に応じた成長を支えます。 保護者との連携を大切にし、子育てを共に支えるパートナーであり続けます。		
営業時間		9 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	着替え、手洗い、排泄、食事などの基本的な生活動作の習得を目指します。 日課や活動の流れを通して、生活リズムの安定を図ります。 感染症対策や安全行動(道路の歩き方など)を遊びや絵カードで学びます。		
	運動・感覚	発達段階に応じた粗大運動・微細運動を組み込んだ運動療育を行います。 マット・平均台・トランポリンなどを用いた全身運動を通じて、バランス感覚や筋力、空間認知能力の向上を図ります。 感覚統合の視点を取り入れ、感覚刺激に対する適応力を育てます。		
	認知・行動	視覚的なスケジュール提示や構造化を通じて、見通しを持った行動を支援します。 簡単なルールのある遊びや課題活動を通して、集中力・注意力を育てます。 自己コントロール力の育成に向けて、気持ちの切り替え練習や簡単なワークを取り入れています。		
	言語・コミュニケーション	絵カード、ジェスチャーなど、子どもに応じたコミュニケーション手段を用います。 日常生活の中での語彙の拡大や、気持ち・要求の表現を促す活動を行います。 他児とのやりとりの中で、話す・聞く・伝える力を伸ばします。		
	人間関係・社会性	小集団活動やペア遊びを通じて、他児との関わりの中でのルール理解や協調性を育てます。 「順番」「貸し借り」「ありがとう」「ごめんなさい」などの基本的な社会的スキルの習得を支援します。		
家族支援		日々の支援記録や面談を通じて、子どもの様子や成長を共有します。 保護者の悩みや不安に寄り添い、必要に応じて専門機関へのつなぎを行います。	移行支援	小学校進学に向けて、集団生活に必要なスキル(座る・話を聞く・切り替える)を支援します。 学習や机上課題への取り組み方、集団活動への適応力を育てます。
地域支援・地域連携		保育所・幼稚園・こども園・小学校との連携により、子どもへの一貫した支援を行います。 地域の福祉・教育資源との情報共有・連携を図り、支援の幅を広げています。	職員の質の向上	定期的な内部研修・外部研修への参加を通じて、専門性の向上を図ります。 運動療育に関する知識や実技指導力の向上を重点に置いた研修体制を整えています。
主な行事等		季節ごとの製作活動(ひな祭り・七夕・クリスマスなど) 運動イベント(ミニ運動会・チャレンジ週間) お楽しみ会や誕生日会など、社会的経験を広げる行事を実施しています。		